

令和2年度文部科学省委託「幼稚園の人材確保支援事業」

「幼稚園の人材確保支援事業調査研究報告書」

全日本私立幼稚園連合会

幼稚園ナビ 令和2年度 報告書

目次

第1章 調査研究の概要.....	2
1-1. 調査研究の全体像.....	2
1-2. 調査研究の目的と研究課題.....	3
第2章 調査研究内容.....	4
2-1. 調査研究課題に対する具体的実施内容の検討.....	4
第3章 調査分析.....	7
3-1. 調査研究の成果.....	7
3-2. 2021年3月末時点の幼稚園ナビ利用状況（設置者）.....	10
3-3. 2021年3月末時点の幼稚園ナビ利用状況（利用者）.....	11
3-4. 2021年3月末時点の幼稚園ナビに関する実績.....	12
第4章 調査結果から（次年度への課題）.....	13

第1章 調査研究の概要

1-1. 調査研究の全体像

全日本私立幼稚園連合会では、幼稚園教諭免許取得者の人材確保に関する問題を解決するために「幼稚園ナビ」という幼稚園業界に特化した新しい総合情報サイト（求人・イベント・お役立ち情報）を2017年11月に立ち上げた。幼稚園ナビは幼稚園業界を目指す学生にとってメリットのあるアプリを提供し、イベント参加を通じて学生をいち早く幼稚園に興味を持ってもらい、実習から就職までのルートを作成し、就職後も研修履歴管理・免許期限管理など幼稚園業務に職員が普段使いできるアプリケーションである。

幼稚園ナビの全体構想を以下の図1に示す。「幼稚園ナビを業界インフラへ」というスローガンを掲げ、3年間の運用・検証で主要なサービス基盤を構築することができ、全国の加盟園利用率45%(3,500園)、教職員登録数15,000名を超える規模まで成長した。

今後、さらに幼稚園業界に普及させるためには更なる設置者の利用率向上及び現任教職員の認知が必要不可欠である。



図1 本調査研究の全体像

1-2. 調査研究の目的と研究課題

令和2年度は、令和元年度に実施した設置者の利用者アンケートで集めたニーズを考慮しながら、以下の目的達成のため、幼稚園ナビの求人関係の主要機能（イベント、合同就職説明会）の全体的見直しなどを含む研究課題に対して取り組んだ。

<目的1> 「幼稚園ナビ」の設置者の利用率向上、教職員の登録促進

追加開発した幼稚園ナビの設置者向け・教職員向け各種機能を私幼時報や都道府県団体事務局を通してPRを行い、教職員登録を促すと共に、**設置者の利用率を現状の45%から55%に引き上げる。**

<目的2> 「幼稚園ナビ」経由の求人マッチング状況検証

都道府県毎の利用率、求人掲載数、閲覧数、応募数、マッチング成約数などを検証し、人材確保に必要なフローとして問題がないかを分析する。特に既卒者に力を入れてマッチング状況を検証する。



■目的達成のために取り組んだ研究課題

- 1) 幼稚園ナビの求人主要機能（イベント、合同就職説明会）の全体的見直し
- 2) 幼稚園教諭再就職志望者と園とのマッチング促進のための機能強化
- 3) 教員養成機関との連携機能強化による新卒幼稚園教諭希望者の就職支援

具体的には、既卒者会員の登録促進、幼稚園教諭志望・再就職志望者と園とのマッチング促進のためのイベント機能強化、設置者からの求職者への積極的なアプローチ機能が活用される仕組みづくりを進めた。

また、幼稚園ナビでの使用方法・使い勝手がさらに向上するように調査研究実行委員会にて議論し適宜機能改善を行った。

第2章 調査研究内容

2-1. 調査研究課題に対する具体的実施内容の検討

以下の研究課題に対して、調査研究実行委員会【全日本私立幼稚園連合会、経営研究委員会】にて、幼稚園ナビで実施する以下の内容について説明（開発内容、進捗状況の確認、報告）を行い、仕様の確認・変更等を行った。また、メーリングリストを活用し、反映状況のチェックならびに検証を随時行った。

- 1) 幼稚園ナビの求人主要機能（イベント、合同就職説明会）の全体的見直し
- 2) 幼稚園教諭再就職志望者と園とのマッチング促進のための機能強化
- 3) 教員養成機関との連携機能強化による新卒幼稚園教諭希望者の就職支援

1) 3) に関して、以下の内容を行う予定だったが、コロナの影響で幼稚園ナビへの幼稚園のイベント登録・開催が激減したことで、開発した際の効果が期待できなくなったため、イベント機能の改良は中止し、都道府県団体事務局からの要望があった合同就職説明会のオンライン開催対応や求人機能見直し、研修履歴関係の機能開発を中心に行った。

No	機能概要	詳細	開発の検討
1	<u>イベント機能見直し</u> (原則公開に変更し、申込に会員登録不要にすることで幼稚園の各種イベントにも利用できるように) 登録いただいたイベントの周知のためにSNS (Twitter・Facebook・Instagram 等) と連携する	幼稚園ナビの周知のため、イベントだけ会員限定の仕組みだったのを一般公開に変更して、SNS にイベント情報を開示できるようにする (幼稚園ナビの周知の仕組み)	見送り
2	<u>ハローワーク連携機能改修</u>	ハローワークのシステムリニューアルで動作しなくなっていた求人連携機能を改修	完了
3	<u>合同就職説明会のオンライン開催対応</u> ZOOM や動画配信での合同就職説明会に対応するための機能開発	<ul style="list-style-type: none"> ・動画 URL 機能の公開機能 ・エントリー者 CSV 出力機能 ・訪問幼稚園の詳細確認 ・エントリー者への一斉連絡 	完了
4	<u>教職員アカウントの重複対策</u> 複数の職員アカウントを持つ教職員様のアカウントの統合と同一職員が複数のアカウントを作れないようにする更なる対策	研修履歴の正しい管理のため	完了

5	<u>求人マッチング結果の正確な把握ための機能開発</u>	求人応募があった幼稚園に採用・不採用の結果を入力してもらえるように促す仕組みの構築	完了
6	<u>幼稚園ナビアプリのアップデート</u>	アプリで教職員向け機能を使えるように改修 <ul style="list-style-type: none"> ・研修申込 ・研修履歴 ・ICカードでの研修出欠機能 	完了
7	<u>幼稚園ナビ都道府県団体事務局向け研修出欠アプリ改良</u>	対象の研修の選択期間を延長 新しいOSに対応	完了

2) に関しては既卒者向けの機能強化を行った。昨年度から一部の都道府県で試験的に利用していた既卒者向け登録フォームを公開し、以下図2のように求職者アカウントを作成する際に既卒者会員登録フォームを入り口から分け、既卒者の会員登録の敷居を下げる取り組みを行った。これにより既卒者の登録増を狙った。

図2 既卒者向け会員登録フォームの公開

また、幼稚園ナビ上の求職中の求職アカウントの会員に対して、人材を探している幼稚園側からスカウトメール（幼稚園側からの積極的アプローチ）を送信できる機能を6月に公開し、マッチング機会を増やした。（図3）

< 求職側の設定イメージ >

幼稚園からのスカウトを希望する

- 現在求職中で、幼稚園からのスカウトをご希望の方はこちらを選択してください。
- 幼稚園には以下の求職情報のみ開示されます。開示されても問題のない範囲で入力してください。
- ご登録いただいた電話番号やメールアドレスは開示されませんのでご安心ください。

幼稚園からのスカウトを希望しない

- 現在求職中でない方はこちらを選択してください。
- 以下の求職情報は公開されません。ただし、既にスカウトを承諾済みの幼稚園に対しては公開されます。

あとは公開してもいい情報を求職情報に設定して、スカウトが来るのを待つだけです。

スカウトがあると登録しているメールに以下のような内容のメールが届きます。

【幼稚園ナビ】メッセージが届きました

幼稚園ナビ事務局 <system@navi.youchien.com>
To 自分様

幼稚園ナビ事務局です。
以下の幼稚園からスカウトメッセージが届いています。

〇〇〇幼稚園 (福岡県)

詳細は以下のURLにアクセスしてご確認ください。

<https://www.youchien.com/scout/detail?id=3#message-list>

幼稚園ナビ事務局
mail

MYページ

応募イベント 登録済履歴検索
 応募求人 **スカウト**
 メールマガジン 新規会員登録
 会員登録 応募情報

〇〇〇幼稚園

スカウト 履歴情報 イベント情報 求人情報

〇〇〇幼稚園からのメッセージ

うちの園に見学しに来てみませんか？
こんにちは。
うちの園に見学しに来てみませんか？
返事をお待ちしております。
園名：XXXXXXXX

スカウトに回答する

はい、ぜひうかがってお話を聞いてみたいです。

< 幼稚園側の利用イメージ >

スカウト一覧 スカウト対象者検索

申込日 ステータス すべて 検索

1件中 1~1件表示

申込日時	回答日時	年齢	性別	卒業年	スカウトメッセージ	ステータス
2020/02/17 17:46	-	20歳	女性	2019年	こんにちは。うちの園に見学しに来てみませんか？ 返事を...	応募待ち

● 回答の結果、ステータスが②のように変更になるので「メッセージ」ボタンから内容の確認と新たなメッセージの送信を行ってやり取りを続けてください。

申込日時	回答日時	年齢	性別	卒業年	スカウトメッセージ	ステータス
2020/02/17 17:46	2020/02/17 17:54	20歳	女性	2019年	こんにちは。うちの園に見学しに来てみませんか？ 返事を...	承諾

スカウト詳細

現在のスカウト状況： 承諾

ステータス	承諾	履歴情報	2020/05/02
申込日時	2020/02/17 17:46	回答日時	2020/02/17 17:54

応募者情報 | メッセージ一覧 (未読 1件) | メッセージ送信

送信日時	送信者	内容
2020/02/17 17:54	事務局	スカウトを受領します。 はい、ぜひうかがってお話を聞いてみたいです。
2020/02/17 17:46	応募者	うちの園に見学しに来てみませんか？ こんにちは。うちの園に見学しに来てみませんか？ 返事をお待ちしております。

スカウト機能を活用していただき、全国のスカウトを待っている求職者の方とコミュニケーションをとっていただければ幸いです。

図3 スカウト機能の概要

第3章 調査分析

3-1. 調査研究の成果

2章で説明した内容について成果を述べる。令和2年度は要約すると主に以下図4の内容について取り組みを行った。

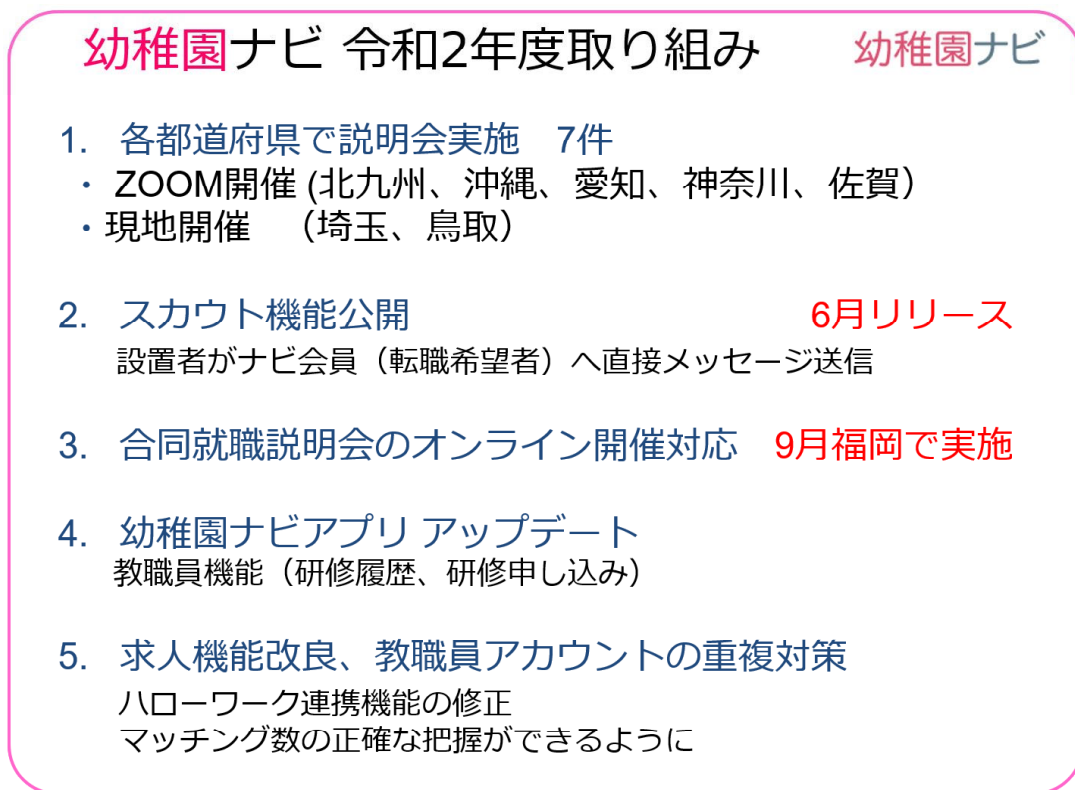


図4 幼稚園ナビ R2年度の主な取り組み

本取組結果を以下の目的別に設置者の利用率改善状況や幼稚園ナビの各種登録数で検証した。

<目的1> 「幼稚園ナビ」の設置者の利用率向上

コロナもあり、中止になった説明会も多数あったが、ZOOMでの研修に切り替えて実施したことで予定の6割程度の開催が実施することができた。説明会の開催を含めた幼稚園ナビ周知の結果、幼稚園ナビの設置者利用率が2021/4/13時点で**58.6%**(4月時点では47.8%)と当初の目標であった**55%**を大きく超えて、昨年比で約10.8%の利用率向上を果たした。

○2020年実施

- 7/3 福岡 北九州市私幼稚園連盟幼稚園ナビ ZOOM 説明会：50園程度
- 8/5 埼玉 幼稚園ナビ現地説明会 教育研究委員会

- 8/20 沖縄 幼稚園ナビ ZOOM 説明会 参加幼稚園：40 園程度
- 1/19 鳥取 幼稚園ナビ説明会 参加幼稚園：50 園程度
- 1/20 佐賀 幼稚園ナビ ZOOM 説明会 参加園：60 園程度
- 2/22 神奈川県相模原協会 幼稚園ナビ ZOOM 説明会 参加園：40 園程度
- 2/25 愛知 幼稚園ナビ ZOOM 説明会 参加園：80 園程度

利用率の大幅向上の理由は、以下の点が影響していると考察する。

- ・上記の地道な説明会の実施による効果
- ・幼稚園ナビでの免許状更新講習の申込を 2019 年 4 月から本格運用を開始したことで、設置者や教職員の登録が進んだこと
- ・幼稚園ナビの研修機能改良（職員管理機能、研修機能）を行ったことで、各種研修の申込から管理を幼稚園ナビで一元管理できる仕組みを構築でき、全国の都道府県団体事務局が幼稚園ナビの研修機能利用を本格的に始め、その利用のために加盟園に対して幼稚園ナビ登録周知を徹底したこと、職員登録の呼びかけを行ったこと

<目的 2> 「幼稚園ナビ」経由の求人マッチング状況検証

都道府県毎の利用率、求人掲載数、閲覧数、応募数、マッチング成約数などを検証した。求人マッチング結果の正確な把握ための機能開発を行なったことで、マッチング結果の把握が分析しやすくなったことが成果として挙げられるが、結果は以下表 1 の通りである。

この結果から求人マッチングについては、まだまだ都道府県で利用状況に差がある状況ではあるが求人機能の利用状況を把握できるようになったこと、スカウト機能がリリースできたことで来年度以降のマッチング成約率 UP が期待できる成果が得られたと考えている。

表 1 幼稚園ナビ 2020 年度求人マッチング結果

求人応募者数	103 件（新卒者数 6 名 転職者数 97 名）
マッチング結果	採用: 9 件、不採用: 14 件
	未コンタクト: 30 件（応募者へコンタクトを取らなかった件数）
	キャンセル : 20 件（既に募集を締め切った後だった件数）
	選考中 : 22 件（選考結果の未入力の件数）
スカウト利用数	幼稚園がスカウトを求職者に出した件数 116 件
	スカウトへのコンタクト数（スカウトに承諾した件数） 7 件

都道府県	応募者	採用者
宮城県	2	0
山形県	1	0
茨城県	1	0
栃木県	1	1
群馬県	2	0
埼玉県	5	0
千葉県	1	0
東京都	35	0
神奈川県	19	2
新潟県	1	0
石川県	1	0
岐阜県	6	1
静岡県	4	1
京都府	3	0
大阪府	5	1
兵庫県	3	0
奈良県	1	1
和歌山県	1	0
広島県	1	0
香川県	1	0
愛媛県	1	1
福岡県	3	1
熊本県	1	0
宮崎県	1	0
鹿児島県	3	0

3-2. 2021年3月末時点の幼稚園ナビ利用状況（設置者）

2021年4月13日時点の設置者の各都道府県別の利用状況を以下図5に示す。プロフィール更新率の列が設置者の利用率を示す数値である。前章で述べた2021/2/25時点の設置者の利用率の結果から2か月弱で58.6%→61.4%(約4,700園の利用)と2.8%上昇している。

幼稚園ナビ 都道府県別入力状況 2021/4/13時点												
No.	都道府県名	園数	ログイン園数	ログイン率	プロフィール更新園数	プロフィール更新率	掲載イベント数	掲載求人数	会員登録者数	イベントエントリー者数	求人応募者数	職員登録数
	総数	7,626	5,485	71.9%	4,682	61.4%	9	1,649	6,780	125	82	52,666
1	北海道	509	388	76.20%	352	69.20%	0	43	142	0	0	5,186
2	青森県	94	52	55.30%	37	39.40%	0	9	7	0	0	160
3	岩手県	74	44	59.50%	44	59.50%	0	9	22	0	0	61
4	宮城県	166	80	48.20%	62	37.30%	0	23	56	0	2	28
5	秋田県	60	22	36.70%	12	20.00%	0	3	9	0	0	13
6	山形県	81	77	95.10%	68	84.00%	0	8	20	0	0	1,166
7	福島県	134	36	26.90%	26	19.40%	0	7	24	0	0	76
8	茨城県	186	89	47.80%	66	35.50%	0	31	38	0	1	573
9	栃木県	189	52	27.50%	32	16.90%	0	12	33	0	1	24
10	群馬県	117	85	72.60%	79	67.50%	0	51	166	0	0	532
11	埼玉県	530	443	83.60%	376	70.90%	0	122	233	0	4	3,315
12	千葉県	343	105	30.60%	72	21.00%	0	53	152	0	1	39
13	東京都	791	341	43.10%	262	33.10%	2	171	389	1	32	520
14	神奈川県	602	580	93.00%	522	86.70%	0	186	817	73	17	8,664
15	新潟県	106	88	83.00%	79	74.50%	0	15	61	1	1	935
16	富山県	50	50	100.00%	48	96.00%	0	13	28	0	0	828
17	石川県	57	55	96.50%	41	71.90%	0	16	85	0	1	684
18	福井県	31	30	96.80%	30	96.80%	0	16	29	0	0	517
19	山梨県	58	34	58.60%	26	44.80%	0	8	20	0	0	96
20	長野県	100	95	95.00%	83	83.00%	0	9	61	0	0	1,062
21	岐阜県	97	72	74.20%	72	74.20%	0	25	134	0	2	8
22	静岡県	238	235	98.70%	234	98.30%	0	121	541	6	2	4,040
23	愛知県	416	277	66.60%	227	54.60%	2	39	189	0	1	2,268
24	三重県	63	49	77.80%	46	73.00%	0	16	38	1	0	406
25	滋賀県	18	9	50.00%	6	33.30%	0	1	19	0	0	21
26	京都府	152	146	96.10%	134	88.20%	0	54	165	0	3	1,904
27	大阪府	420	295	70.20%	236	56.20%	0	100	255	0	2	1,835
28	兵庫県	229	128	55.90%	106	46.30%	0	49	219	1	4	64
29	奈良県	43	42	97.70%	36	83.70%	0	4	40	0	0	382
30	和歌山県	36	36	100.00%	35	97.20%	0	9	20	0	1	495
31	鳥取県	28	28	100.00%	26	92.90%	0	5	6	0	0	356
32	島根県	10	10	100.00%	9	90.00%	0	0	5	0	0	72
33	岡山県	36	36	100.00%	36	100.00%	0	4	81	0	0	622
34	広島県	206	195	94.70%	174	84.50%	0	36	169	2	1	2,553
35	山口県	123	99	80.50%	85	69.10%	0	17	53	0	0	1,218
36	徳島県	10	10	100.00%	10	100.00%	0	8	24	0	0	171
37	香川県	36	36	100.00%	36	100.00%	0	14	34	0	0	592
38	愛媛県	93	92	98.90%	91	97.80%	0	32	121	0	0	1,256
39	高知県	27	27	100.00%	22	81.50%	0	5	19	0	0	410
40	福岡県	408	384	94.10%	245	60.00%	4	126	1,275	32	1	3,553
41	佐賀県	89	56	62.90%	42	47.20%	0	8	56	0	0	291
42	長崎県	112	107	95.50%	104	92.90%	1	15	111	4	0	1,373
43	熊本県	108	88	81.50%	79	73.10%	0	45	221	0	1	871
44	大分県	69	37	53.60%	24	34.80%	0	6	24	0	0	96
45	宮崎県	106	95	89.60%	89	84.00%	0	41	104	0	1	713
46	鹿児島県	148	144	97.30%	140	94.60%	0	58	446	4	3	2,439
47	沖縄県	27	26	96.30%	21	77.80%	0	6	19	0	0	178

図5 幼稚園ナビの都道府県別利用状況（設置者）

3-3. 2021年3月末時点の幼稚園ナビ利用状況（利用者）

幼稚園ナビの2021年3月末時点の利用者アクセス解析結果を以下図6に示す。

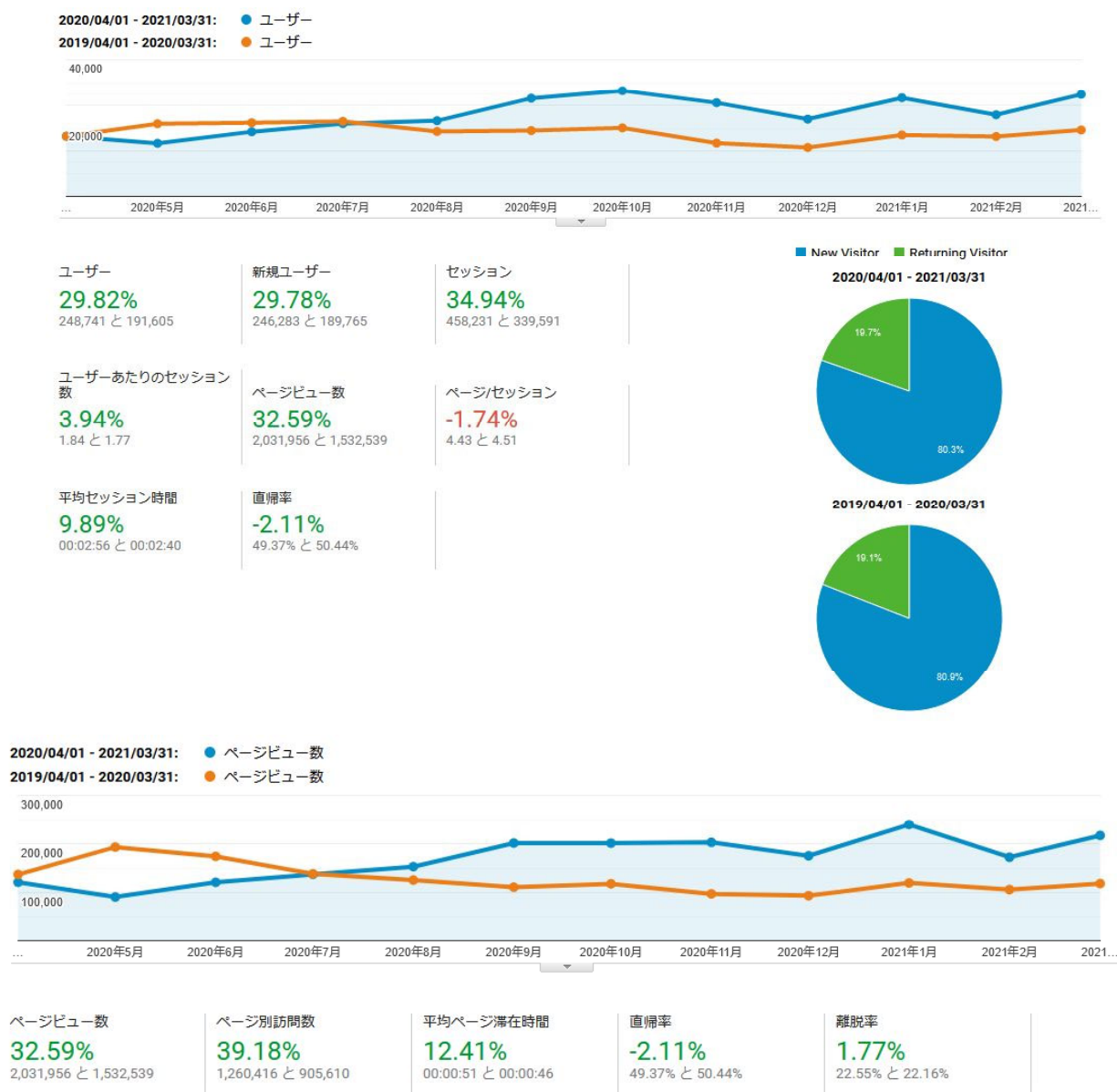


図6 令和2年度の幼稚園ナビの利用状況（利用者）

図6のアクセス結果を一言でいうと、幼稚園ナビに2020/4～2021/3月末の1年間で、約24万人（昨年比30%増）の方が訪れて、1ユーザあたり1回の訪問で4.5ページ程度の閲

覧、約3分間の滞在時間という結果が得られた。来訪者で言えば単純計算で1日約680人が訪問するようなサイトにはなっており、昨年度と比べてどの数値も20-30%程度増加している結果となった。今後も利用者を増やすためにいろいろな施策を打っていきたいと考えている。

3-4. 2021年3月末時点の幼稚園ナビに関する実績

2章で述べた各種研究課題に取り組んだ結果、以下の図7に示すように幼稚園ナビの利用率に関する数値が昨年度末と比較して、設置者利用率は目標の55%を大きく達成し、昨年比10%UPという結果が得られ、求職者会員数の3,172名増加、教職員会員数の17,466名増加と大きく倍増し、目標で掲げていた数字は全て達成することが出来た。

幼稚園ナビの利用促進や本プロジェクトの運営に大変ご尽力を頂いている全国の都道府県団体事務局様や全日本私立幼稚園連合会、経営研究委員会の皆様に感謝したい。

特に本年度研究課題1)の求人機能の見直しを行った結果、赤枠で囲んだ求人応募者数、求人マッチング成約数においては、昨年比で倍増という結果になり、本年度の取り組みが結果につながった結果と考えている。今年度から運用を開始したスカウト機能（幼稚園側から求職者会員へ直接アプローチできる機能）についても、一定の成果が得られたと考えている。

幼稚園ナビの現状		幼稚園ナビ	
項目	実績数(2021/2/25時点)	昨年度末実績	変化率
設置者利用率	58.6% 4,475/7,633園	47.8%	10.8% ↑
掲載求人数	3,133 件 うち ハローワーク求人1,398件	3,481件	0.9倍 ↓
合同就職説明会運営数	20 件 H2.4~R3.3開催のもの	33件	0.6倍 ↓
求職者会員登録数	7,985 名 新卒者数4,264名 転職者数3,721名	4,813名	1.7倍 ↑
求人応募者数※1 ※1 幼稚園ナビ運営開始からの累計の数	103 名 新卒者数6名 転職者数97名	41名	2.5倍 ↑
求人マッチング成約数	9 件(成約率: 8.2%) 不採用:14件 選考中:28件 未コンタクト:30件 キャンセル:22件	0件	9倍 ↑
スカウト数	117 件中コンタクト数 7 件(6.0%)	0件	
教職員登録数	47,203 名	29,737名	1.6倍 ↑
アプリDL数	5,905 iOS 5,120 Android 785	3,815	1.5倍 ↑

図7 幼稚園ナビの現状(実績数値)

第4章 調査結果から（次年度への課題）

今回の調査を終えて、以下の研究課題に取り組み、幼稚園ナビの主要な機能見直しや追加機能を開発できたことは今後の幼稚園ナビ運用に非常に効果的に作用すると考えている。

- 1) 幼稚園ナビの求人主要機能（イベント、合同就職説明会）の全体的見直し
- 2) 幼稚園教諭再就職志望者と園とのマッチング促進のための機能強化
- 3) 教員養成機関との連携機能強化による新卒幼稚園教諭希望者の就職支援

■今後の課題について

課題は以下の通りであり、コロナで説明会の実施が難しく当初の予定通り進められない状況ではあるが改善できるように引き続き取り組んでいく。そして、本プロジェクトの継続的な安定稼働および幼稚園ナビを幼稚園業界になくてはならないインフラサービスに育てていけるように運営を続けていきたい。

<幼稚園ナビの主要な課題>

- ・設置者の更なる利用率向上
- ・求人マッチング成約数の向上
- ・教員養成機関との連携機能強化